AWS Support / Trusted Advisor

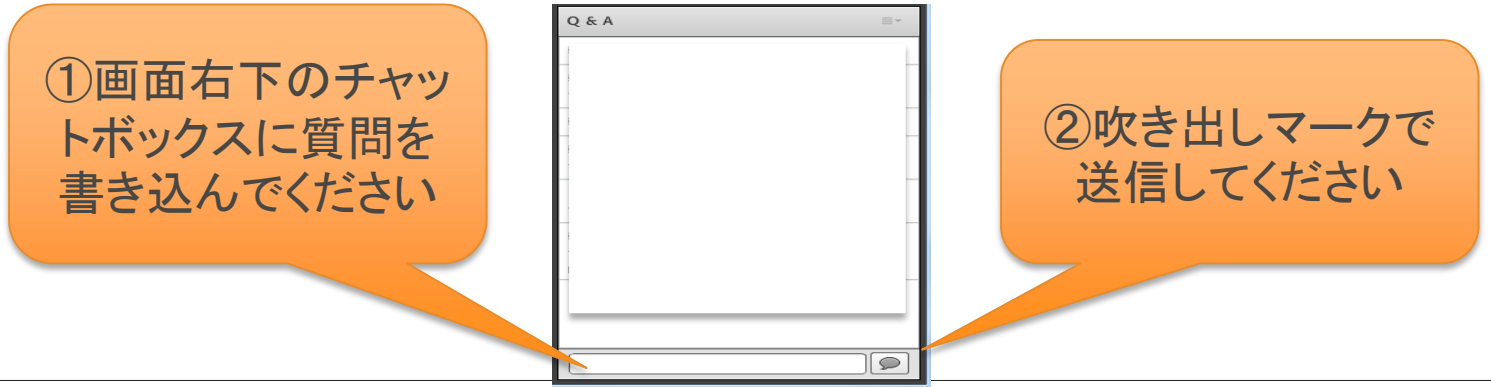
2015/07/08
AWS Black Belt Tech Webinar 2015
アマゾンデータサービスジャパン株式会社

クラウドサポートエンジニア 滝口 開資
クラウドサポートエンジニア 半田 達郎

amazon web services

AWS Black Belt Tech Webinar へようこそ！

- 質問を投げることができます！
  - Adobe Connectのチャット機能を使って、質問を書き込んでください。（書き込んだ質問は、主催者にしか見えません）
  - Twitterへツイートする際はハッシュタグ**#awsblackbelt**をご利用ください。

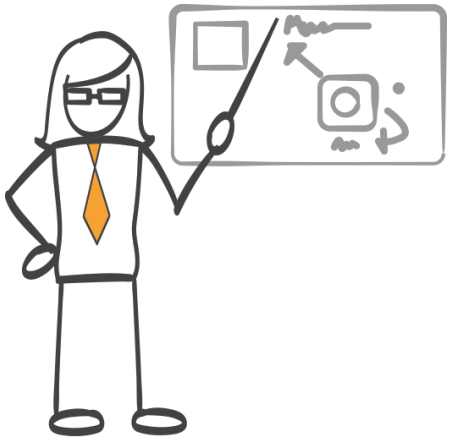


AWS Black Belt Tech Webinar 2015

- 今後の配信予定

  7月は「**AWS 運用機能月間**」です！
  - 7/15（水）AWS CloudTrail & AWS Config
  - 7/22（水）AWS CLI & AWS Tools for PowerShell
  - 7/29（水）AWS CloudHSM & AWS KMS

- イベントスケジュール
  http://aws.amazon.com/jp/event_schedule/



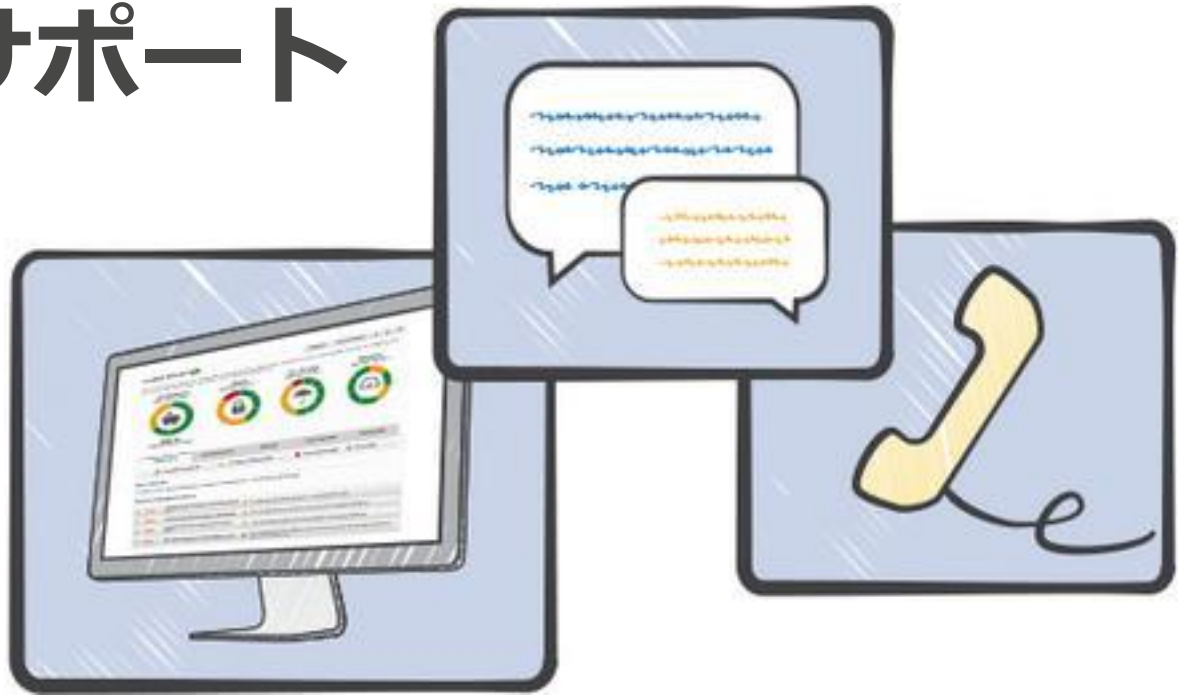
Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

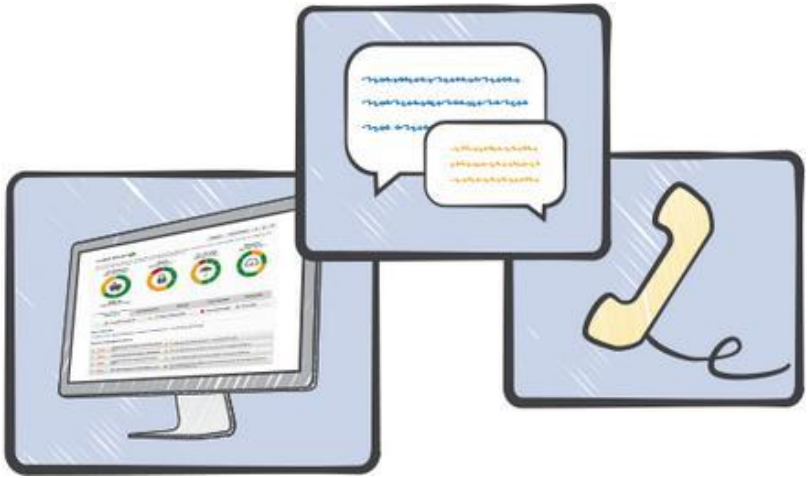
AWSサポート



amazon web services

AWSに関する技術的なサポートを提供

- １：１のタイムリーなサポートチャネル
- 経験豊富な技術サポートエンジニア
- 日本語での対応
- 24時間 365日 年中無休



AWSサポートの歴史

- 2008年4月
  (旧称) Premium Support 提供開始
  英語サポートのみ 対象サービスはEC2/S3/SQS
- 2011年3月
  東京リージョン開設と同時に24/365の
  日本語による技術サポートが正式にスタート
- 2015年7月現在
  40を超えるAWSの全サービスが対象

AWSの豊富なサービス: すべてがサポート対象

お客様のアプリケーション

ライブラリ & SDKs
Java, PHP, .NET, Python, Ruby

管理インターフェイス
Management Console, CLI

認証とログ
IAM, Cloud Trail, Cloud HSM, Config

ディレクトリ
Directory Service

モニタリング
Cloud Watch, Trusted Advisor

コード管理
CodeDeploy, CodeCommit, CodePipeline

デプロイと自動化
Elastic Beanstalk, Cloud Formation, OpsWorks

アプリケーション
WorkSpaces, WorkDoc, WorkMail

モバイルサービス
Mobile Analytics, Cognito, SNS

データベース
RDS, DynamoDB, Redshift, ElastiCache

アプリケーションサービス
AppStream, Cloud Search, SWF, SQS, SES, Elastic Transcoder

分析
Elastic MapReduce, Kinesis, Data Pipeline, Machine Learning

コンピュート処理
EC2, Auto Scaling, Elastic, Load Balancing, Lambda EC2 Container Service

ストレージ
EBS, S3, Glacier, Storage Gateway

コンテンツ配信
CloudFront

ネットワーク
VPC, Route 53, Direct Connect

AWS Regio n

AWS AZ

グローバルインフラ
リージョン、アベイラビリティゾーン、エッジロケーション

AWSサポートは ”Elastic” なサポート

- AWSではサポート料金がサービスの使用料金に含まれていない (＝技術サポートも**AWSサービスの一つ**)
  - サポート料金の支払いは月単位
- 作成可能なサポートケースは**無制限**
- 他のサービス同様 **API** が用意されている
- ビジネスのニーズに合わせて**４つのレベル**から選択する事が出来る

エンタープライズ($15,000/月～)

ビジネス($100/月～)

電話／チャット

開発者($49/月)

Eメールサポート

ベーシック(無料)

フォーラム

障害インスタンス対応

カスタマーサービス

応答15分(24時間365日)
最優先対応

応答1時間(24時間365日)
より複雑な構成のサポート
Trusted Advisor (全機能)

応答12時間(営業時間)
サービス単位でのサポート
インシデント数無制限

※それぞれの応答時間については後述

どのプランを選ぶべきか

- 開発中のサービスを**できるだけ早く**リリースしたい
- **複数人数のチーム**で開発/運用を行っている
- 既に **24/365** のサービスを提供している
- なるべく無駄な**運用コストを削減**したい

１つでも当てはまったら”ビジネス”を検討！

AWSサポート プラン選択

- https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/signup/ にアクセス

AWSサポート プラン選択(2)

- 「プランの変更」を押下

AWSサポート プラン選択(3)

- ご利用になるプランを選択し、「プランを変更」

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
    - 問い合わせ方法
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

サポートケースの起票

- サポートセンターへアクセス

https://aws.amazon.com/support

左下部の言語設定が日本語になっている→ことを確認

中央メニューから ケースの作成 をクリック

サポートケースの起票 (2)

- お問い合わせの種類を適切に選択してください
  - アカウントおよび請求サポート
  - サービス制限の増加
  - 技術サポート
    - 仕様確認
    - サービス、ツールやSDKなどの使用方法
    - 既に稼働しているシステムに関するお問い合わせ(障害切り分け等)
    - 新機能/改善要望
    - その他一般的な技術質問

サポートケースの起票 (2)

CC

IAM ユーザーでは必須です。複数の E メールアドレスを区切るにはコンマかセミコロンを使用します。

内容*

- ○ アカウントおよび請求サポート
- ○ サービス制限の増加
- ● 技術サポート

サービス* 選択または検索

カテゴリ* 選択または検索

緊急度* 普通

amazon web services

サポートケースの起票 (3)

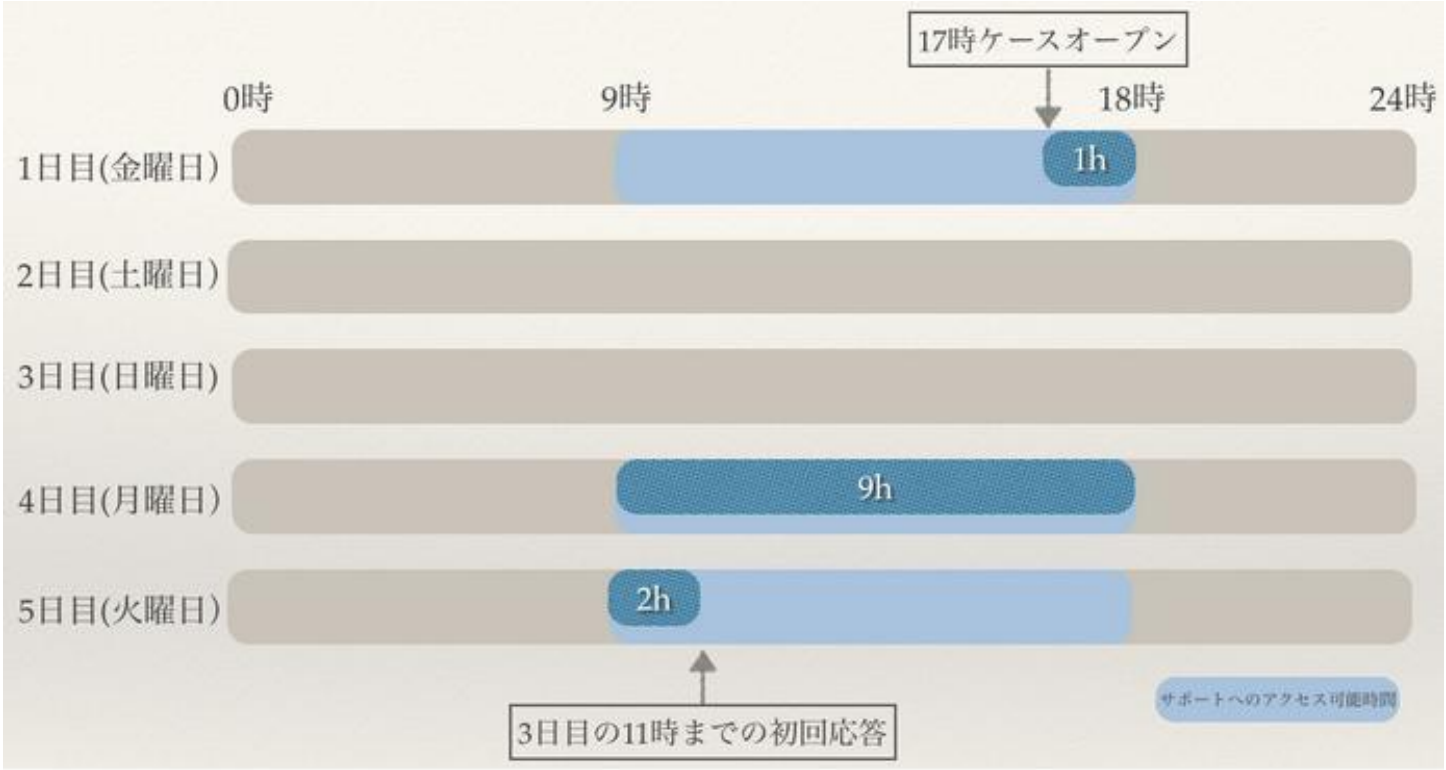
- 緊急度は **“ビジネスインパクト”** を基準に選択

緊急度	初回応答時間	定義	提供プラン
非常事態	15 分	問題を一時回避する方法がない、且つお客様のビジネスが危機的な状況となっている。アプリケーションの極めて重要な機能が利用できない。	エンタープライズ
緊急	1 時間	問題を一時回避する方法がない、且つお客様のビジネスが深刻な影響を受けている。アプリケーションの重要な機能が利用できない。	エンタープライズ ビジネス
高	4 時間	問題を一時回避する方法がない。アプリケーションの極めて重要な機能が損なわれている、または低下している。	エンタープライズ ビジネス
普通	12 時間	問題の一時回避が可能である。アプリケーションにて致命的ではない機能の挙動に異常が見られる。急を要する開発の質問がある。	エンタープライズ ビジネス デベロッパー
低	24 時間	一般的な開発のご質問、または機能追加のご要望がある。	エンタープライズ ビジネス デベロッパー

開発者サポートにおける初回応答時間の考え方

- 開発者サポートで、緊急度：普通をご選択いただいた場合、技術サポートへのアクセス可能時間内（日本時間 平日 9：00～18：00）で、通常通算 12 時間経過するまでにご連絡いたします。
- 金曜日の 17 時にケースオープンされた場合は、5 日目の火曜日 11 時までの初回の応答となる場合がございます。祝日を挟む場合は、さらにお時間をいただきます。
- 緊急度：低の場合も同様の考え方で、通常通算24時間経過するまでにご連絡いたします。

開発者サポートにおける初回応答時間の考え方



amazon web services

サポートケースの起票 (4)

- 影響範囲を明記
  - リージョン、インスタンスID、ELB名、RDS名など、**調査対象のリソースを特定**できる情報
  - アクセス元の情報(EC2、VPN経由、Internet経由等)
- エラーログ、エラーメッセージなどは可能な限り**省略せず**にそのまま記載(機密情報はマスクしてください。画面キャプチャなども活用)
- 不具合やバグについては、再現手順・最小再現コードなどがあるとスムーズ

AWSサポートの提供内容

- 対象内のもの・・・
  - AWSサービスや機能に関する問題解決支援
  - AWSサービスや機能のご利用方法に関するQ/A
  - AWSサービスや機能、運用に関するベストプラクティスのご案内(個別機能 およびインテグレーション)
  - [Trusted Advisor] などを利用したサービス利用効率化支援*1
  - サードパーティー・アプリケーションのサポート *1
- 対象外のもの・・・
  - お客様アプリケーションの開発、および、お客様作成プログラムのデバッグ
  - お客様のシステム管理・運用・保守の代行

AWSサポートはお客様のEC2インスタンスへのログインは行いません

*1:エンタープライズサポート、ビジネスサポートで提供されます。

サポートケースの起票 (5)

- コンタクト方法の選択

※電話の場合、システムから折り返しとなるため
　内線番号などなく**直接着信**できる番号を指定

実際のサポートケースでのやり取り画面

Haruyoshi TAKIGUCHI
Jul 7, 2015
07:13 PM +0900

i-12345678になります。

←お客様 追加連絡

Amazon Web Services
Jul 7, 2015
06:26 PM +0900

お問い合わせありがとうございます。お調べいたしますので、EC2インスタンスIDを頂戴できますでしょうか。

よろしくお願い申し上げます。

滝口
Amazon Web Services
今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければ下記リンクから5段階でご評価ください。
==========

今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければこちらから5段階でご評価ください。

←AWSサポート 初回回答

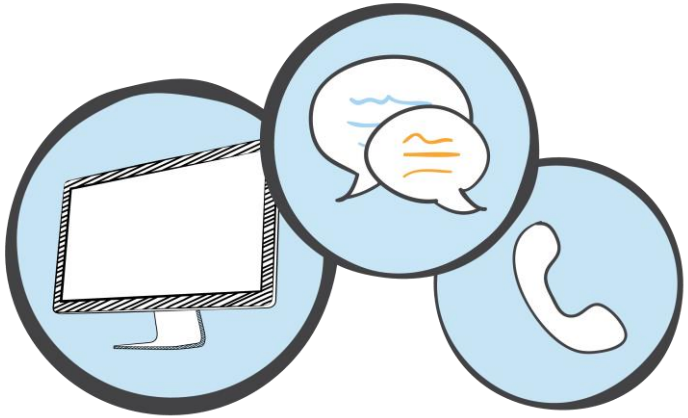
Haruyoshi TAKIGUCHI
Jul 7, 2015
06:25 PM +0900

EC2インスタンスに接続できません。サポートをお願いします。

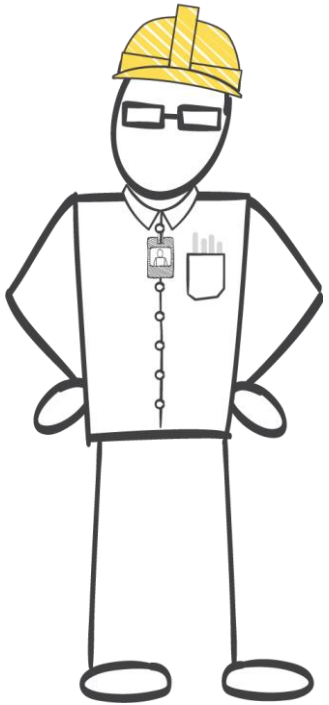
←お客様 初回お問い合わせ

お問い合わせの一例

お客様



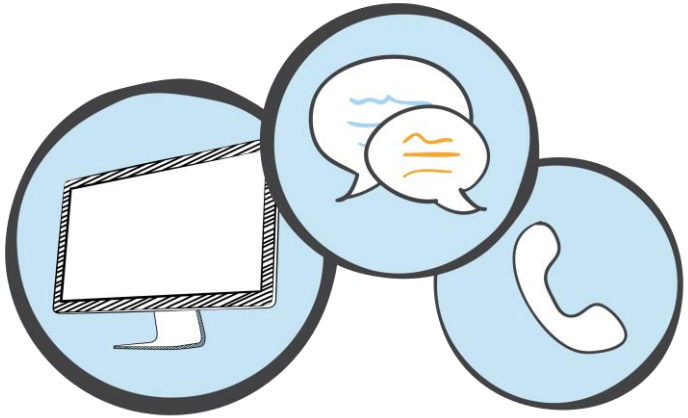
AWSサポート



amazon web services

お問い合わせの一例

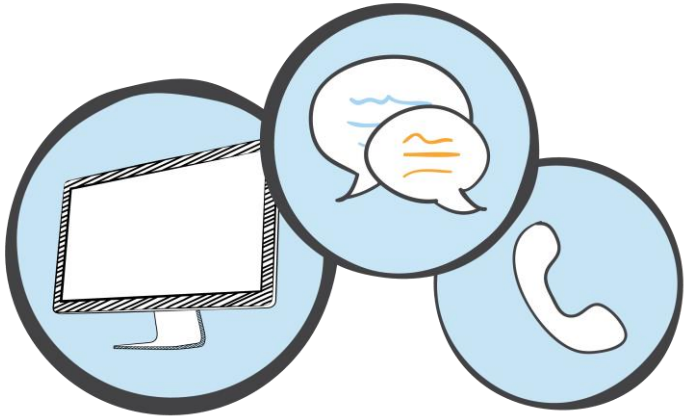
EC2インスタンスにSSH接続できません。
ステータスチェックは問題なさそうです。
原因と対応手順を教えて頂けませんか？



amazon web services

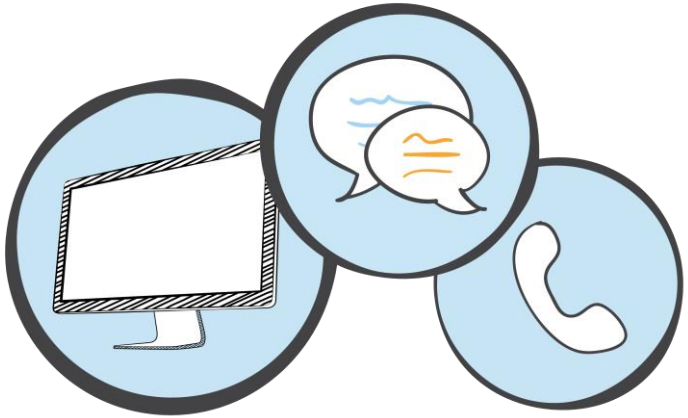
お問い合わせの一例

設定や稼働状況は問題なさそうです。
Pingなどの通信はできますか？
再起動は効果がありますでしょうか？
発生前にFWの設定変更などはされましたか？



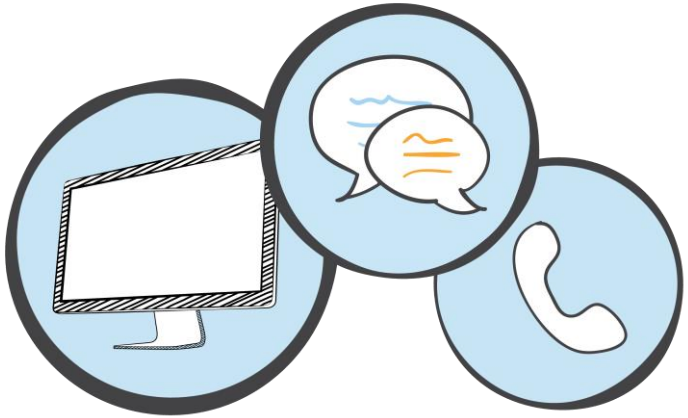
お問い合わせの一例

再起動しても変わりません。
通信は全部タイムアウトになっているようです。
少し前にiptablesの設定を変えましたが関係ありますか？



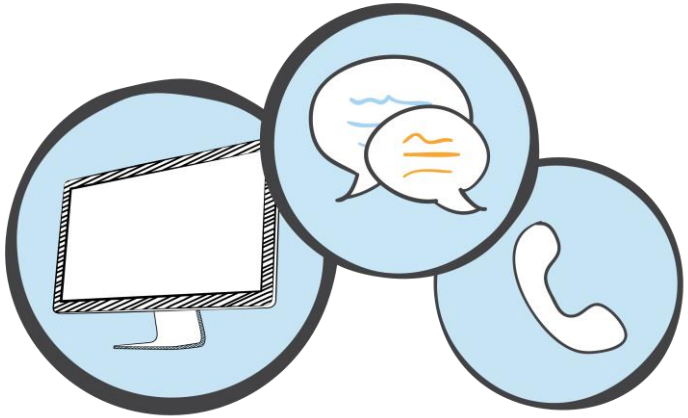
お問い合わせの一例

iptables、関係あるかもしれません。
EBSボリュームを別のインスタンスにアタッチして、設定の確認、修正をお試し頂けますか？



お問い合わせの一例

お聞きした手順で確認したところ、
iptables の設定に問題があったので、直したら
通信できるようになりました。
ありがとうございました！



フィードバック

- ケースの返信毎や、ケースのクローズの際に、フィードバックを送信することができます

- AWSサポートの品質をより良くしていくために、是非ご協力下さい

ケース返信毎

今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければこちらから5段階でご評価ください。

★★★★★ とても良い

ケースクローズ時

今回のお問い合わせに関する問題は解決しましたか？:
(フェデレーティッドユーザーをご利用の場合には、リンクを開く前にログインしてください)

はいの場合は以下をクリック：
http://aws-portal.amazon.com/gp/aws/html-forms-controller/contactus/AWS-PS-HMD-Survey?mailref=yes&case=1046155783
いいえの場合は以下をクリック：
http://aws-portal.amazon.com/gp/aws/html-forms-controller/contactus/AWS-PS-HMD-Survey?mailref=no&case=1046155783

ケース進行中の★による評価

- エンジニアからの返答毎に、返答したエンジニアを以下の3つの観点を総合して★の数で評価してください
  (1) 技術スキル
  (2) コミュニケーション力
  (3) 対応の時間・方法

評価	返答内容の評価（技術スキル、コミュニケーション、対応時間・方法の総合評価）
★★★★★	Excellent: 返答の内容が優れていた
★★★★	Good: 返答の内容がよかった
★★★	Average: 返答の内容が平均的だった
★★	Below-average: 返答の内容が平均を下回った
★	Poor: 返答の内容が非常に貧弱だった

amazon web services

ケースクローズ後のサーベイ(1/2)

- ケースをクローズした際、サーベイのお願いがサポートセンター上およびメールにて通知されます。

  このリンクをクリックしていただくことでサーベイが開始します。

問題が解決していれば「はい」、そうでなければ「いいえ」を選択して下さい

ケースクローズ後のサーベイ(2/2)

- ケースを通じてのエンジニアの対応内容に対する全4項目の評価と、コメントによる具体的なフィードバックをお願いします。
- ケース進行中の★の評価の際に書けなかったこと、AWSサービスの品質や機能(仕様)に関してのご意見があれば、こちらに記入していただいて構いません。

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

AWS Trusted Advisorを使うと…

間違ってセキュリティグループの設定がされて、ポートが開いていないか心配

未活用のリソースを削除すれば、もっとコストを削減できるのでは？

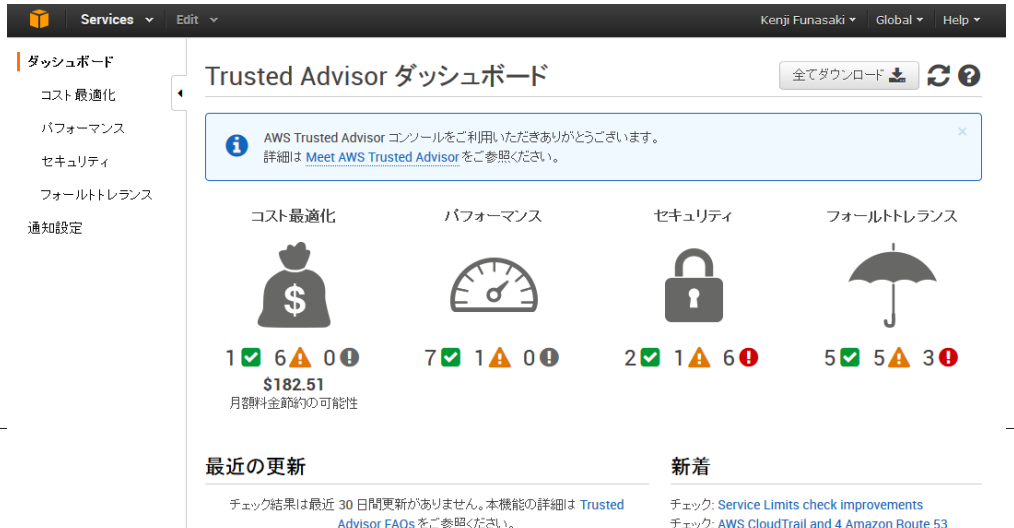
AWS上で自分で構築したシステムが、AWSのBest Practiceに適用できているのか心配

AWSアカウント管理者または経理担当者

AWS Trusted Advisorを活用すると便利です！

AWS Trusted Advisorとは？

- お客様のAWS環境を精査し、推奨事項をお知らせしてくれるサービス
- 多数のお客様にAWSのサービスを提供してきた経験から得られたベストプラクティスを活用



Trusted Advisor の使い方

- どなたでもご利用頂くことができます！
- ビジネスサポート以上ではより詳細なチェックが可能
- アクセス方法
  サポートセンターサービス一覧のリンク、または下記URL
  https://aws.amazon.com/support/trustedadvisor

Trusted Advisorの機能（１）

- 以下の４つのカテゴリに分類される項目をチェック

コスト最適化	コストを節約できる可能性のある推奨事項
パフォーマンス	アプリケーションの速度および応答性の改善に役立つ推奨事項
セキュリティ	セキュリティ設定のうち、AWSソリューションのセキュリティ弱体化につながるおそれのあるものの特定
フォールトトレランス	アプリケーションの可用性や冗長性を高めるための推奨事項

Trusted Advisorの機能（２）

- お知らせ方法は3つ
  - ダッシュボード
  - メール通知
  - AWS Support API(後述)

- IAMを使用したアクセスコントロール

Trusted Advisorのダッシュボード機能

- AWSのリソースとコストについての全体のステータスを確認可能
- AWSマネージメントコンソール内で表示可能
- 各カテゴリごとに、以下のようにステータスが表示される

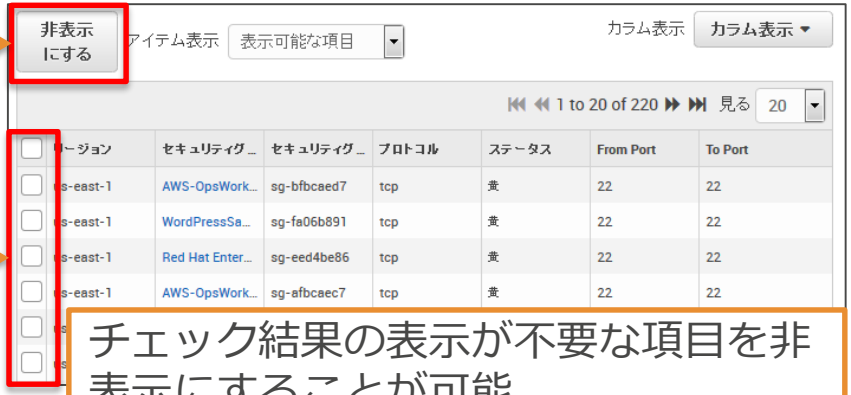
緑：問題の検出されなかった項目

黄：調査が推奨される項目

赤：即時の対応が推奨される項目

ダッシュボードで表示されるチェック項目の詳細の例

画面を下にスライド



チェック結果の表示が不要な項目を非表示にすることが可能
→**チェック結果をより見やすくすることが可能**

Trusted Advisorの通知機能

- Trusted Advisorのチェックステータスと改善の見積りの概要がEメールで通知される
  - 変更されたチェックステータスは強調表示される
- 利用方法
  - ダッシュボードにて通知を有効にすることで利用可能
  - 請求、オペレーション、セキュリティの合計３つの受信アドレスを指定可能
  - 通常木曜日と金曜日に通知Eメールが送信される
- 無料で利用可能

Trusted Advisorへのアクセスコントロール

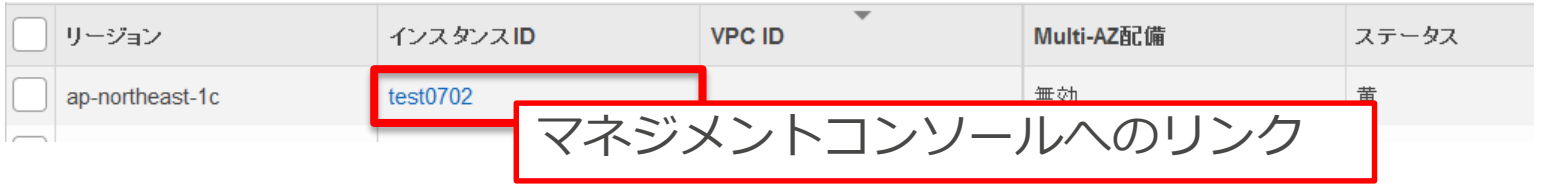
- IAMを使って、Trusted Advisorのアクセスコントロールが可能
  - 例: システム担当者用のIAMユーザーとは別に、経理担当者用のIAMユーザーを払い出す

Trusted Advisorの閲覧およびすべてのアクション権限を許可している例

```
{
  "Version": "2012-10-17",
  "Statement": [
    {
      "Effect": "Allow",
      "Action": "trustedadvisor:*",
      "Resource": "*"
    }
  ]
}
```

前回(2014/11/06)からのアップデート

- Action Linkの追加(2015/1/23)
  - Trusted Advisorから直接マネジメントコンソールの操作画面に移動できるようになりました



- ELBのチェック項目が追加(2015/2/26)
  - セキュリティ
  - フォールトトレランス

前回資料: http://www.slideshare.net/AmazonWebServicesJapan/aws-black-belt-tech-cost-explorer-aws-trusted-advisor

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
  - チェック項目
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

コスト最適化のチェック項目

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
EC2 リザーブドインスタンスの最適化	×	○
使用率の低いAmazon EC2 Instances	×	○
利用頻度の低いAmazon EBSボリューム	×	○
関連付けられていない Elastic IP Address	×	○
アイドル状態の Load Balancer	×	○
Amazon RDSアイドル状態のDBインスタンス	×	○
Amazon Route 53 レイテンシーリソースレコードセット	×	○

コスト最適化のチェック：
Amazon EC2リザーブドインスタンスの最適化

- EC2の利用履歴を計算し、リザーブドインスタンスの最適数を計算
- EC2使用料金の10%を節約できるときに警告
- 推奨内容は、課金アカウント全体で集計された前月の使用状況に基づく

リザーブドインスタンスを最適化する事で 月額で最大 $38.11 (17.1%) を節約できる可能性があります。

	請求の見積もり(本AZにおいてのみ)	1年間のリザーブドインスタンスをご利...	3年間のリザーブドインスタンスをご利...
1ヶ月間の費用の見積もり	$223.44	$19.35	$38.11
1年間の費用の見積もり	$2,681.28	$232.20	$457.32

アイテム表示 1 年間リザーブドイ... カラム表示 カラム表示

1 to 10 of 10 見る 20

リージョン...	インスタン...	OS	有効なRI数	現在の合...	先月...	推奨される追加の RI 数	請求の見積もり(本AZにお...	前払い	予想請求額 (最適なRI数
us-east-1a	m1.small	Linux/...	0	0	4/4/4	0	1.76	$0.00	$1.76
ap-northe...	c3.large	Linux/...	0	0	3/3/3	0	0.38	$0.00	$0.38
ap-northe...	t1.micro	Linux/...	0	0	1/1/2	1	28.99	$62.00	$20.69
ap-northe...	c3.large	Linux/...	0	0	1/1/4	0	90.75	$0.00	$90.75
ap-northe...	m3.large	windo...	0	0	1/1/1	0	22.95	$0.00	$22.95
ap-northe...	m3.xlarge	Linux/...	0	0	1/1/1	0	38.88	$0.00	$38.88
ap-northe...	t1.micro	Linux/...	0	0	1/1/2	0	7.05	$0.00	$7.05
us-west-2b	t1.micro	Linux/...	0	0	1/1/1	1	15.84	$62.00	$9.13
ap-southe...	t1.micro	Linux/...	0	0	1/1/1	0	1.00	$0.00	$1.00
ap-southe...	t1.micro	Linux/...	0	0	1/1/1	1	15.84	$62.00	$11.50

コスト最適化のチェック：
Amazon EC2の利用率が少ないインスタンス

- 以下の条件に合致するインスタンスが14日間常に稼働している場合、お客様へ警告する
  - 毎日のCPU使用率が10%以下
  - ネットワークI/Oが4日以上5MB以下
- 多くの場合はインスタンスの数とサイズを最適化することでコスト削減が可能

パフォーマンスのチェック項目(1)

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
サービス制限	○	○
使用率の高いAmazon EC2インスタンス	×	○
EC2 セキュリティグループルールの増大	×	○
EC2 インスタンスセキュリティグループルールの増大	×	○
Amazon Route 53 エイリアスリソースレコードセット	×	○
Amazon EBS プロビジョンド IOPS ボリューム アタッチ設定	×	○

パフォーマンスのチェック項目(2)

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
利用率が高すぎる Amazon EBS マグネティックボリューム	×	○
コンテンツ配信の最適化 (CloudFront)	×	○

パフォーマンスのチェック項目：サービス制限

サービス制限

更新済み: 10/26/14 6:52 PM

サービス上限に対して80%を超えている使用量をチェックします。これらの値はsnapshotの情報を基にしておりますので、現在の利用状況とは異なるかもしれません。上限と利用量のデータは、変更の反映に24時間程かかる事があります。その為、示されている上限よりも利用量が多い場合もあります。

アラート基準
黄色: サービス上限に対して80% を超えているもの。

推奨アクション
サービスで定めている上限以上利用されるお客様は、サポートセンターでケースを開いて上限緩和申請をしてください。サービス上限緩和の申請

追加情報
Trusted Advisor FAQs
AWS Service Limits
EC2 Service Limits (Amazon EC コンソール)

61 個中7個のサービス上限値でキャパシティが80%を超えています。

非表示にする　アイテム表示　表示可能な項目　　カラム表示　カラム表示

1 to 20 of 61　見る 20

リージョン	サービス	制限名	制限値	現在の使用状況	ステータス
us-east-1	autoscaling	起動設定	100	1	緑
ap-northeast-1	autoscaling	Auto Scaling グループ	20	2	緑
ap-northeast-1	autoscaling	起動設定	100	7	緑
us-east-1	ebs	アクティブなボリューム	5000	31	緑

パフォーマンスのチェック項目：
使用率の高いAmazon EC2インスタンス

使用率の高いAmazon EC2インスタンス

更新済み: 10/26/14 6:52 PM

少なくとも過去14日間常に稼働しているAmazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2)インスタンスがあり、1日のCPU使用率が90%以上の日が4日間以上ある場合にアラートします。CPU使用率が高い場合は、アプリケーションに十分なリソースがないことを意味しています。このレポートをダウンロードして1日ごとのCPU使用率のデータを確認してください。

アラート基準

黄色:過去14日間のうち最低4日間は、CPU使用率の平均値が90%以上だったインスタンス。

推奨アクション

インスタンスを増やすことを検討してください。CPU使用率と連動してインスタンス数の増強を実施する場合、下記Auto Scalingのページをご参照ください。What is Auto Scaling?

追加情報

Auto Scalingの使用を開始する
Monitoring Amazon EC2
Instance Metadata and User Data
Amazon CloudWatch Developer Guide

2個中0個のAmazon EC2インスタンスで日々の使用率が高くなっています。

amazon web services

セキュリティのチェック項目(1)

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
セキュリティグループ - 開かれたポート	○	○
セキュリティグループ – 無制限アクセス	×	○
IAM の使用	○	○
Amazon S3バケット許可	×	○
ルートアカウントのMFA	○	○
IAMパスワードポリシー	×	○
Amazon RDS セキュリティグループのアクセスリスク	×	○

セキュリティのチェック項目(2)

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
Amazon Route 53 MX リソースレコードセットと Sender Policy Framework	×	○
AWS CloudTrail ロギング	×	○
ELB セキュリティグループ	×	○
ELB リスナーのセキュリティ	×	○

セキュリティのチェック項目:
セキュリティグループ 開かれたポート

- 特定のポートに対して無制限アクセス(0.0.0.0/0)を許可しているセキュリティグループのルールをチェック

- アラート基準
  - 緑色：ポート80, 25, 443, 465へのアクセスが無制限
  - 赤色：ポート20, 21, 1433, 1434, 3306, 3389, 4333, 5432, 5500へのアクセスが無制限
  - 黄色：それ以外のポートへのアクセスは無制限

- 推奨アクション
  - 必要とするIPアドレスだけにアクセスを制限する

	リージョン	セキュリティ…	セキュリティ…	プロトコル	ステータス	From Port	To Port
	ap-northeast-1	AWS-OpsWor…	sg-c72657c6	tcp	黄	22	22

フォールトトレランスのチェック項目（1）

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
Amazon EBSスナップショット	×	○
Amazon EC2のアベイラビリティゾーンのバランス	×	○
Load Balancerの最適化	×	○
VPNトンネルの冗長化	×	○
Auto Scalingグループリソース	×	○
Auto Scaling Group ヘルスチェック	×	○
Amazon RDSバックアップ	×	○
Amazon RDS Multi-AZ	×	○

フォールトトレランスのチェック項目（2）

	無料で利用可能	ビジネスまたはエンタープライズサポートで利用可能
Amazon S3バケットロギング	×	○
Amazon Route 53 ネームサーバ権限委譲	×	○
Amazon Route 53 高 TTL リソースレコードセット	×	○
Amazon Route 53 フェイルオーバーリソースレコードセット	×	○
Amazon Route 53 削除されたヘルスチェック	×	○
ELB Connection Draining	×	○
ELB クロスゾーン負荷分散	×	○

フォールトトレランスのチェック項目：Load Balancerの最適化

Load Balancerの最適化

更新済み: 10/26/14 6:52 PM

ご利用のLoad Balancer の設定を確認して下さい。Elastic Load Balancing をご利用の際、耐障害性を高める為にリージョン内の複数のアベイラビリティゾーンに均等な数のインスタンスを配置することをお勧めしております。設定されたLoad Balancerからは料金が発生しますので、このチェック項目はコスト最適化チェックにもなります。

アラートの基準

黄色: Load Balancer が単一のアベイラビリティゾーンで有効。
黄色: Load Balancer が稼働中のインスタンスの無いアベイラビリティゾーンで有効。
黄色: Load Balancer に登録されたAmazon EC2 インスタンスがアベイラビリティゾーン間で均等に配置されていない(インスタンス個数が最も多いAZ と最も少ないAZ において20%以上の違いがあるもの)。

推奨アクション

ご利用のLoad Balancer に少なくとも2つのアベイラビリティゾーンにある稼働中かつ正常なインスタンスが登録されているようにして下さい。詳細はリンクをご参照下さい。負荷分散したアプリケーションの追加のアベイラビリティゾーンへの拡張.
もしご利用のLoad Balancer が正常なインスタンスのあるアベイラビリティゾーンに設定されていない場合や、アベイラビリティゾーン間で均等に配置されていない場合、本当に全てのアベイラビリティゾーンが必要かを確認して下さい。不要なアベイラビリティゾーンを除いた後、残りのアベイラビリティゾーン間でインスタンスを均等に配置して下さい。詳細はリンクをご参照下さい。負荷分散したアプリケーションのアベイラビリティゾーンの無効化.

追加情報

アベイラビリティーゾーンとリージョン
Elastic Load Balancing の使用
Best Practices in Evaluating Elastic Load Balancing

2 個中2個の Load Balancer の設定は最適化されていません。

非表示にする　アイテム表示　表示可能な項目　　カラム表示　カラム表示

1 to 2 of 2　見る 20

	リージョン	Load Balancer ...	ゾーン数	ゾーン a 内イ...	ゾーン b 内イ...	ゾーン c 内イ...	ゾーン d 内イ...	ゾーン e 内イ...	ステータス	理由
☐	ap-northeast-1	testlb	2	0	0	0	0	0	良	アクティブなイン...
☐	ap-northeast-1	ELBConnec-El...	3	0	0	0	0	0	良	アクティブなイン...

フォールトトレランスのチェック項目：Amazon RDS Multi-AZ

Amazon RDS Multi-AZ

更新済み: 10/26/14 6:52 PM

単一の Availability Zone にデプロイされているDBインスタンスがないかチェックします。Multi-AZ配備は、異なるAvailability Zoneのスタンバイインスタンスに同期レプリケーションを行うことでデータベースの可用性を向上します。計画されたメンテナンス、DBインスタンスや Availability Zone の障害の際には、Amazon RDSは自動的にスタンバイインスタンスへフェイルオーバーし、管理者の介入がなくても、すぐにデータベースオペレーションを再開することができます。Amazon RDSではMicrosoft SQL ServerのMulti-AZ配備をサポートしていないため、SQL Serverに対してこのチェックは行われません。

アラート基準

黄色：DBインスタンスは、単一のAvailability Zoneにデプロイされています。

推奨アクション

もし、アプリケーションが高い可用性を必要とする場合、DBインスタンスをMulti-AZ配備を有効するように変更してください。詳細はHigh Availability (Multi-AZ)をご参照ください。

追加情報

Regions and Availability Zones

1個中1個のDBインスタンスは、Multi-A 配備が有効となっていません。

非表示にする　アイテム表示　表示可能な項目　　カラム表示　カラム表示

1 to 1 of 1　見る 20

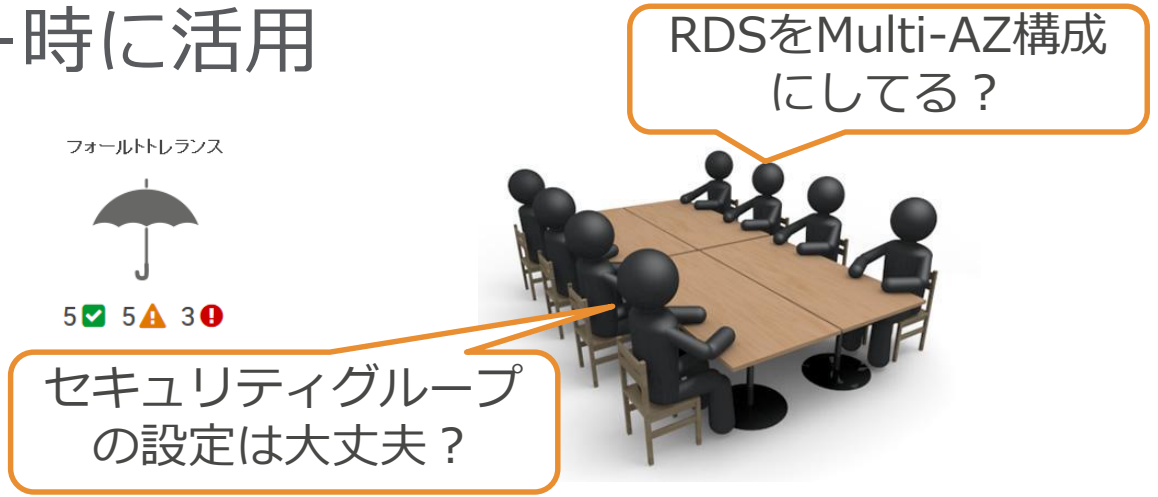
	リージョン	インスタンスID	VPC ID	Multi-AZ配備	ステータス
	ap-northeast-1a	db1	vpc-10047f78	無効	黄

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
  - 利用例
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

利用例

- Trusted Advisorの通知機能を使って、AWS利用の推奨事項の把握に役立てる
- 社内もしくは協力会社との定期的な打ち合わせの場でのレビュー時に活用



Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
  - Support API
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

サポートAPIの活用

- 2系統のAPI群
  - サポートケース 操作
    - ケース情報取得/起票/内容更新/解決
  - TrustedAdvisor 操作
    - TrustedAdvisor情報取得/更新
- 各種SDK、AWS CLI 対応
- AWS CLIでの例

```
$ aws support describe-cases …
$ aws support create-case …
$ aws support describe-trusted-advisor-check-result …
```

サポートAPIの活用 (2)

- サポートAPI 想定ユースケース
  - 疎通ができなくなったインスタンスの自動復旧スクリプト内で最終的にAWSの対応が必要な場合に自動的にケースを起票
  - 社内でKnowledge Baseの作成(例えば複数アカウントを利用していて、他のユーザが既に問い合わせていないかどうか確認)
  - 既存のチケットシステムとの連動
  - Trusted Advisorのチェック内容を取得してCustom MetricsとしてCloudWatchに登録し、Alarmを設定(Service Limit等)

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
  - インフラストラクチャイベント管理(IEM)
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

インフラストラクチャイベント管理(IEM)

- AWS サポート による**短期間**のサービス
- 「エンタープライズ」レベルのサポートの一部としてご利用いただけるほか「ビジネス」レベルのサポートにご加入の場合は**追加購入**によって利用可能
- お客様のユースケースを十分に理解したうえで、特定のイベントに対するアーキテクチャおよびスケーリングに関するガイダンスを提示

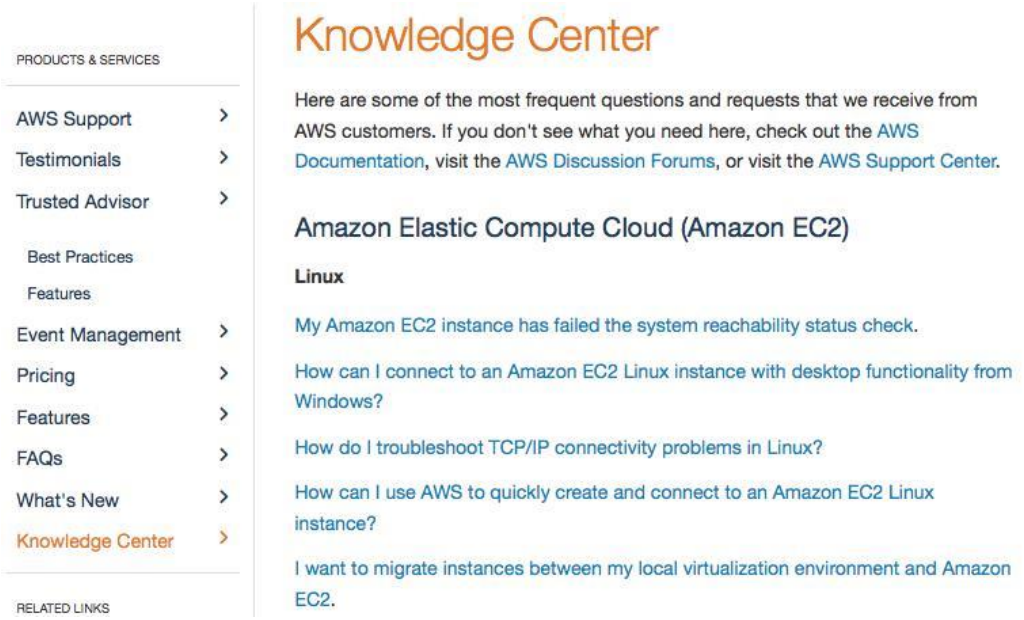
※ 詳細は担当営業までご相談下さい

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

AWSサポート Knowledge Center

- よくあるお問い合わせの実例集：ユースケースによるまとめ
- 下記URLよりアクセス
  https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/



Knowledge Centerよりご紹介(1)

- RAID構成のEBSボリューム群があります。これらのスナップショットをどうやって取得したら良いですか？
  - https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/snapshot-ebs-raid-array/

Knowledge Centerよりご紹介(1)

- RAID構成のEBSボリューム群があります。これらのスナップショットをどうやって取得したら良いですか？
  - https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/snapshot-ebs-raid-array/
  - 各EBSボリュームへのIOを停止して静止点を確保し、スナップショット取得
  - (リストア時にはリストア漏れとなるスナップショットが出ないよう要注意)

Knowledge Centerよりご紹介(2)

- ELBの応答が遅いです。何を確認すべきですか？
  - https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/elb-latency-troubleshooting/

Knowledge Centerよりご紹介(2)

- ELBの応答が遅いです。何を確認すべきですか？
  - https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/elb-latency-troubleshooting/
  - 切り分けのために下記を確認していく
    - ネットワーク接続性の確認
      - ELBに正しくバックエンドインスタンスが登録されているか？　UnHealthyになっていないか？
      - ネットワークACLでロードバランサーとバックエンドインスタンス間の通信を拒否していないか？
    - バックエンドWebアプリケーションサーバーの遅延状況を確認
    - CloudWatchメトリクスでの遅延詳細の確認
      - アベイラビリティゾーンでの偏りはないか？
    - などなど……

Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

まとめ

- AWSサポートを活用することでビジネスの価値を作り出す事に集中する
- 実運用ではビジネスサポート以上を検討
- APIやTrusted Advisorなど便利な機能を活用

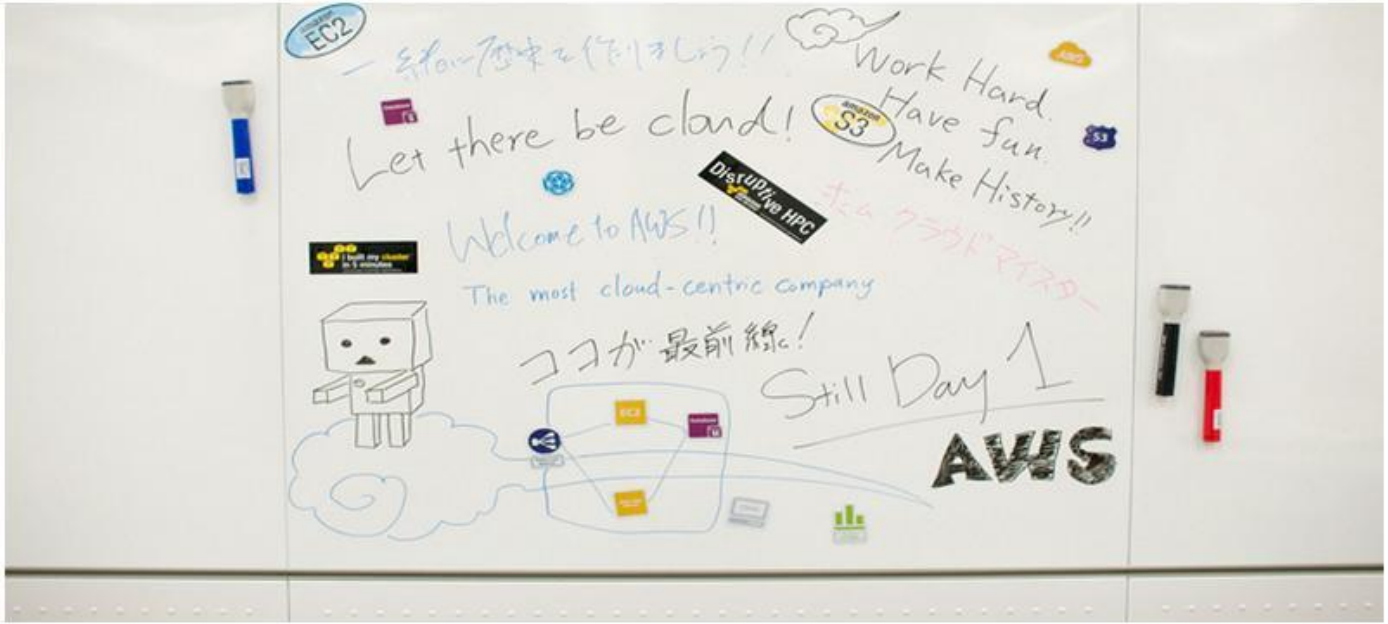
参考資料

- AWS サポート
  - https://aws.amazon.com/premiumsupport/
- AWS サポート ユーザーガイド
  - http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/user/
- AWS サポート APIリファレンス
  - http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/APIReference/
- Trusted Advisor
  - https://aws.amazon.com/premiumsupport/trustedadvisor

We're Hiring!!!

AWS 採用

AWS キャリア採用



Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - AWSサポートの使い方
- Trusted Advisor
- AWSサポートの一歩進んだ使い方
- AWSサポートの実例集
- まとめ
- Q&A

Q&A

次回Webinarのお申し込み

http://aws.amazon.com/jp/event_schedule/

Webinar資料の配置場所

- AWS クラウドサービス活用資料集
  - http://aws.amazon.com/jp/aws-jp-introduction/

プロダクト別：				
Amazon S3		AWSマイスターシリーズ Re:Generate Amazon Simple Storage Service (S3)	Slideshare	PDF
Amazon Glacier		AWSマイスターシリーズ Reloaded Amazon Glacier Amazon Glacierのご紹介 機能編	Slideshare（Reloaded） Slideshare（機能編）	PDF（Reloaded） PDF（機能編）
Amazon Route 53		AWSマイスターシリーズ Re:Generate	Slideshare	PDF

公式Twitter/Facebook
AWSの最新情報をお届けします

@awscloud_jp

もしくは
http://on.fb.me/1vR8yWm

最新技術情報、イベント情報、お役立ち情報、お得なキャンペーン情報などを
日々更新しています！

AWS初心者向けWebinar

- AWSをこれからご使用になる向けのソリューションカットのオンラインセミナー
- 今後の配信予定
  - 7/14(火) 18:00-19:15
    【AWS初心者向けWebinar】 AWSでのNoSQLの活用
  - http://aws.amazon.com/jp/about-aws/events/

次回のAWS Black Belt Tech Webinar は、

7月15日 18:00～

AWS CloudTrail & AWS Config

ご参加ありがとうございました。